

## **【石油ストーブ等の灯油がなくなってもガソリンを使用することは危険です】**

ガソリンの引火点は $-40^{\circ}\text{C}$ 程度と非常に低く、静電気等でも容易に火災が発生します。一方、灯油の引火点は $40^{\circ}\text{C}$ 程度であり、火災危険性は高いもののガソリンほどではありません。

石油ストーブや石油ファンヒーター等は、あくまでも灯油を燃料として用いることを前提に作られているため、仮に灯油がなくなった場合でも、灯油の代わりにガソリンを給油すると火災が発生する危険性が非常に高く、しかも、石油ストーブ等は建物内で用いる場合が大半であることから、建物火災に発展する危険性が高いので、絶対に行わないようにしてください。